



2025年8月14日

各 位

会 社 名 株式会社インバウンドテック  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 東 間 大  
社 長 執 行 役 員  
(コード番号：7031 東証グロース)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O  
専 務 執 行 役 員 金 子 将 之  
管 理 本 部 長  
(TEL 03-6274-8400)

## 株式会社インバウンドテックと株式会社日本旅行、

### DX と AI を活用した事業推進に向けた業務提携契約を締結

当社は、株式会社日本旅行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉田 圭吾、以下「日本旅行」）と両社の事業基盤と先進技術を融合させ、新たな価値創出を目指すため、2025年8月14日に業務提携契約（以下「本提携」）を締結いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業務提携の目的

日本旅行が持つ観光業の知見や広範な顧客基盤と、当社が保有するAI技術を活用した多言語対応力やDX推進のノウハウを融合させることにより、インバウンド領域をはじめとする各事業分野で、高品質かつ利便性の高いサービスを提供することを目的とします。本提携を通じて、顧客対応の高度化や業務効率化を実現し、お客様の満足度向上と両社の企業価値向上を目指します。

日本旅行は、2025年3月28日に当社株式を取得しており、本提携は両社の連携を一層強化するものです。

##### 2. 業務提携の内容

両社は、以下の領域において協業を進めます。

##### ●インバウンド事業

当社が持つ24時間365日対応の多言語コンタクトセンターとAI多言語自動翻訳システムを活用し、訪日外国人旅行者向けのサービスを拡充します。

AIチャットボットやCRMシステム等の最新技術を導入し、問い合わせデータを分析することで、サービス改善に繋がる具体的な提案を共同で行います。

##### ●教育事業

教育旅行の積立金管理システムに関する問い合わせ対応において、AIチャットボットを導入し、24時間365日の自動応答を実現します。これにより、保護者や学校関係者の利便性を高めます。

●コーポレート事業（製薬業界向け）

製薬業界に特化した営業支援システムを AI の活用により共同開発します。

MR（医薬情報担当者）からの講演会に関する問い合わせ等に AI チャットボットが対応することで、電話対応時間を削減し、営業担当者がより専門的な業務に集中できる環境を整備します。

製薬業界の対応マニュアル等の情報を AI で高精度に検索できるシステムを活用し、業務効率化と対応品質の向上を図ります。

●公務・地域事業（BPO 業務）

当社が保有する AI 技術を活用した高度なコールセンター機能を活かし、自治体の業務効率化や住民サービスの向上に貢献する BPO 事業を共同で推進します。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社日本旅行		
(2) 所在地	東京都中央区日本橋 1-19-1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 兼 執行役員 吉田 圭吾		
(4) 事業内容	総合旅行業（国内・海外・訪日旅行）、法人ソリューション、観光事業 等		
(5) 資本金	1 億円		
(6) 設立年月日	1949 年 1 月 28 日		
(7) 大株主及び持株比率	西日本旅客鉄道株式会社 79.8%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は 2025 年 3 月 31 日時点において当社株式 2.20%を保有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2024 年 12 期	2023 年 12 期	2022 年 12 期
連結純資産	30,416 百万円	28,369 百万円	19,861 百万円
連結総資産	112,419 百万円	130,298 百万円	125,823 百万円
1 株当たり連結純資産	504.34 円	470.92 円	329.76 円
連結売上高	211,829 百万円	228,806 百万円	181,914 百万円
連結営業利益	1,860 百万円	9,457 百万円	6,692 百万円
連結経常利益	2,700 百万円	10,107 百万円	7,472 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,200 百万円	8,393 百万円	8,115 百万円
1 株当たり連結当期純利益	36.68 円	139.88 円	135.26 円
1 株当たり配当金	0.00 円	0.00 円	0.00 円

4. 日程

業務提携契約締結日 2025 年 8 月 14 日

5. 今後の見通し

本提携による 2026 年 3 月期の業績予想に与える影響は現在精査中であり、今後公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期業績予想及び前期実績

	2026年3月期予想	2025年3月期
売上高	2,600百万円	2,544百万円
営業利益	135百万円	21百万円
経常利益	105百万円	15百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期損失(△)	60百万円	△414百万円